

令和7年度

学 校 要 覧



長崎県立希望が丘高等特別支援学校

〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋986-6

電 話 (0957)43-5544

F A X (0957)43-5604

E-mail kibougaoka-ss@news.ed.jp

U R L <https://www2.news.ed.jp/section/kibougaoka-ss/>

長崎県立希望が丘高等特別支援学校校歌

作詞 永 石 直
作曲 西 村 雄 二

♩ = 100 明るくのびのびと

mf

1. ふ か い み ど ー り ー に つ つ ま れ て
2. ひ か い あ ど ー り ー な つ の と まだの れい て
3. な み お や ー か ー な こ と の う ち み

は なる た ち ぼ な の か お ー る さ と
は なる た ち ぼ な の か お ー る さ と
は なる た ち ぼ な の か お ー る さ と

は ら か ら と も に } わ て を つ く り て
は ら か ら と も に } わ て を つ と び て
は ら か ら と も に } わ て を つ と び て

ff

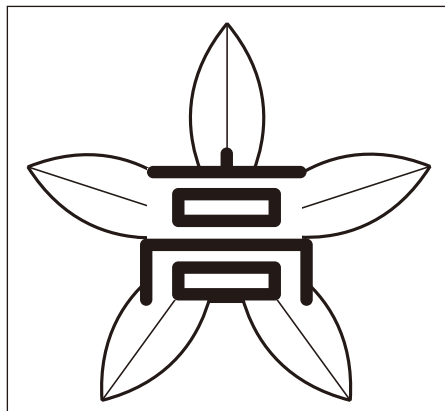
た 一 え る こ ー ろ を ま な ぼ う よ } あ
た の く ゑ の だ ー を み は が た う ー } あ
た の く ゑ の だ ー を み は が た う ー } あ

あ き ぼ う が お か き ぼ う が お か に } ひ が の ー ぼ る
あ き ぼ う が お か き ぼ う が お か に } ひ が の ー ぼ る
あ き ぼ う が お か き ぼ う が お か に } ひ が の ー ぼ る

一 深い緑につつまれて
花橘の香る里
はらからともに輪をつくり
忍耐^たえる心を学ぼうよ
ああ希望が丘
希望が丘に陽がのぼる

二 光溢れるこの大地
はるかにのぞむ多良の峰
はらからともに手を取りて
鍊^{たくみ}達の技を磨こうよ
ああ希望が丘
希望が丘に虹がたつ

三 波穏やかな琴の海
空の港につどいたち
はらからともに舞い翔^{のぞみ}びて
理想をいだきはばたこう
ああ希望が丘
希望が丘に灯がともる



校章

みかんは、本校の所在地である多良見町の特産である。初夏になると真白い五弁の花をつける。その芳香は一里四方へと放たれ、人の心をなごませる。本校で学ぶ生徒たちが、みかんの花のように、清らかで、美しく、柔和であることを願い、みかんの五弁の花に高等特別支援学校の「高」を配置した。そして、本校教育方針5項目を、五弁の花に象徴的に託し校章とした。



一 学校沿革

平成 元年	2月21日	長崎県定例教育委員会において、設置決定
平成 2年	4月 1日	設立準備委員長・準備委員発令
	8月 1日	設立準備委員発令
	9月 1日	設立準備委員発令
	10月 5日	定例県議会において、「長崎県立希望が丘高等養護学校」設置
	11月10日	体育館竣工
	11月26日	校舎竣工
平成 3年	3月5～8日	入学者選考検査実施
	3月25日	運動場及び環境整備竣工
	4月 1日	初代校長 永石 直 発令
	4月 8日	開校式並びに第1回入学式挙行 入学許可者数18名「定員2学級（18名）」
	11月 2日	落成記念式典挙行
平成 4年	4月 8日	第2回入学式挙行「入学許可者数18名」（定員2学級18名）
	11月 2日	屋外体育倉庫竣工
平成 5年	4月 8日	第3回入学式挙行「入学許可者数21名」（定員2学級18名）
平成 6年	2月10日	自主公開研究発表
	3月 1日	第1回卒業式挙行「卒業生18名」
	4月 1日	二代校長 松本 瀧彦 発令
	4月 8日	第4回入学式挙行「入学許可者数27名」（定員3学級27名）
平成 7年	3月 1日	第2回卒業式挙行「卒業生17名」
	3月31日	学級増に伴う鉄筋コンクリート造一部鉄骨造二階建及び校舎内部改修工事、木工室（鉄筋造平屋建）
	4月 1日	～平成7・8年度文部省指定 学校週5日制研究指定校
	4月 8日	第5回入学式挙行「入学許可者数30名」（定員3学級27名）
	5月28日	平成7年度長崎県高等学校文化活動推進校指定（和太鼓部）
平成 8年	3月 1日	第3回卒業式挙行「卒業生20名」
	4月 8日	第6回入学式挙行「入学許可者数30名」（定員3学級27名）
平成 9年	3月 1日	第4回卒業式挙行「卒業生25名」
	4月 1日	三代校長 田村 嘉章 発令
	4月 8日	第7回入学式挙行「入学許可者数30名」（定員3学級27名）
平成10年	3月 2日	第5回卒業式挙行「卒業生29名」
	4月 8日	第8回入学式挙行「入学許可者数29名」（定員3学級27名）
平成11年	3月 1日	第6回卒業式挙行「卒業生27名」
	4月 8日	第9回入学式挙行「入学許可者数39名」（定員3学級36名）
	7月30日	体育館ステージ増設
平成12年	1月31日	運動場表層改修工事竣工
	3月 1日	第7回卒業式挙行「卒業生28名」
	4月 8日	第10回入学式挙行「入学許可者数17名」（定員3学級27名）
	8月10日	国旗掲揚台竣工

平成13年	3月 1日	第8回卒業式举行「卒業生32名」
	4月 1日	四代校長 井上 博 発令
	4月 9日	第11回入学式举行「入学許可者数26名」(定員3学級27名)
	11月 4日	創立10周年記念式典举行、校訓碑建立
平成14年	3月 1日	第9回卒業式举行「卒業生38名」
	4月 1日	～ 創意工夫による総合学習推進事業協力校
	4月 8日	第12回入学式举行「入学許可者数25名」(定員3学級24名)
平成15年	3月 3日	第10回卒業式举行「卒業生16名」
	4月 1日	五代校長 荒田 博之 発令
	4月 8日	第13回入学式举行「入学許可者数43名」(定員4学級40名)
平成16年	3月 1日	第11回卒業式举行「卒業生25名」
	4月 8日	第14回入学式举行「入学許可者数36名」(定員4学級32名)
平成17年	1月19日	入学者選考検査実施
	～20日	
	3月 1日	第12回卒業式举行「卒業生26名」
平成18年	4月 8日	第15回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
	1月 6日	特別教室棟 新築 313.89m ²
	3月 1日	第13回卒業式举行「卒業生42名」
	4月 1日	六代校長 谷口 恒夫 発令
平成19年	4月10日	第16回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
	3月 1日	第14回卒業式举行「卒業生36名」
	4月 9日	第17回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成20年	2月25日	管理棟照明器具取替工事竣工
	3月 4日	第15回卒業式举行「卒業生31名」
	3月14日	校舎・体育館便所改修工事竣工
	3月25日	校地法面整備工事竣工
	4月 8日	第18回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成21年	3月 1日	第16回卒業式举行「卒業生30名」
	4月 1日	七代校長 渡辺 正 発令
	4月 8日	第19回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
	10月20日	屋根改修工事竣工
平成22年	2月10日	長崎県教育委員会指定研究(教育課程)研究発表
	3月 1日	第17回卒業式举行「卒業生28名」
	4月 1日	「長崎県立希望が丘高等特別支援学校」に校名変更
	4月 8日	第20回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成23年	3月 1日	第18回卒業式举行「卒業生30名」
	4月 1日	八代校長 楠田 恭子 発令
	4月 8日	第21回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
	9月 7日	創立20周年記念植樹
	11月20日	創立20周年記念式典举行
平成24年	2月27日	体育館等屋根改修工事竣工
	3月 1日	第19回卒業式举行「卒業生31名」
	3月23日	下水道切替工事竣工
	4月 8日	第22回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)

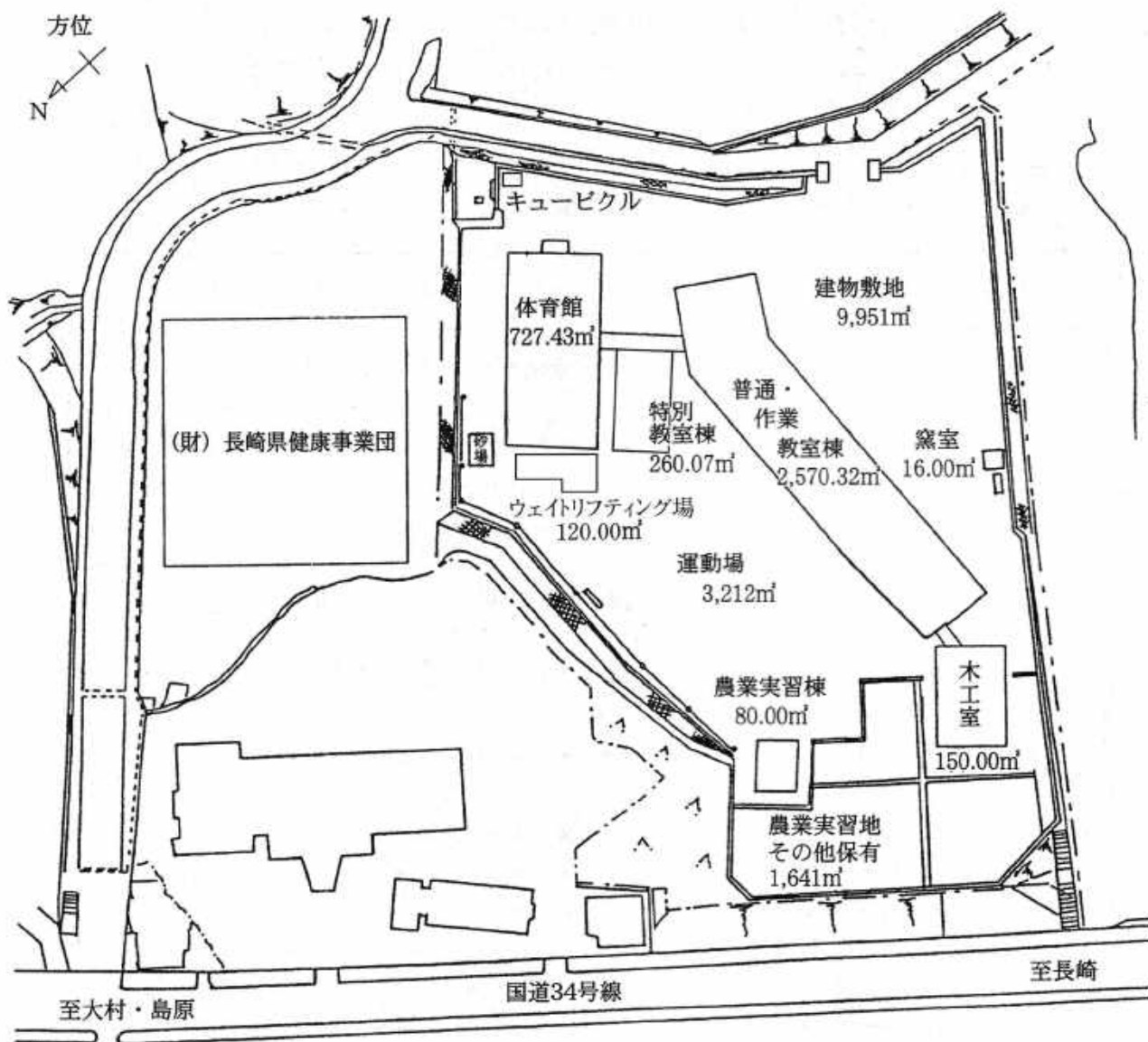
平成25年	3月 1日	第20回卒業式举行「卒業生32名」
	4月 1日	九代校長 林田 純雄 発令
	4月 8日	第23回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成26年	2月26日	ウエイトリフティング練習場および体育館倉庫竣工
	3月 1日	第21回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 8日	第24回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成27年	3月 1日	第22回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 8日	第25回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成28年	3月 1日	第23回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 1日	十代校長 宮崎 耕二 発令
	4月 8日	第26回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成29年	3月 1日	第24回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 1日	十一代校長 川副 秀夫 発令
	4月10日	第27回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成30年	3月 1日	第25回卒業式举行「卒業生31名」
	3月27日	教室改修工事竣工(スライディングウォール取付)
	4月 1日	職業学科3学科(生活サービス科、流通サービス科、環境デザイン科)設置
	4月10日	第28回入学式举行「入学許可者数32名」(定員4学級32名)
平成31年 令和 元年	3月 1日	第26回卒業式举行「卒業生29名」
	4月 8日	第29回入学式举行「入学許可者数29名」(定員4学級32名)
令和 2年	3月 1日	第27回卒業式举行「卒業生29名」
	4月 1日	十二代校長 松尾 徳男 発令
	4月 8日	第30回入学式举行「入学許可者25名」(定員4学級32名)
令和 3年	3月 1日	第28回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 8日	第31回入学式举行「入学許可者32名」(定員4学級32名)
	10月31日	創立30周年記念 記念植樹式 創立30周年記念式典举行
令和 4年	3月 1日	第29回卒業式举行「卒業生27名」
	4月 8日	第32回入学式举行「入学許可者32名」(定員4学級32名)
令和 5年	3月 1日	第30回卒業式举行「卒業生21名」
	4月 1日	十三代校長 伊藤 彰浩 発令
	4月10日	第33回入学式举行「入学許可者32名」(定員4学級32名)
令和 6年	3月 1日	第31回卒業式举行「卒業生31名」
	4月 8日	第34回入学式举行「入学許可者29名」(定員4学級32名)
令和 7年	3月 1日	第32回卒業式举行「卒業生29名」
	4月 1日	十四代校長 川波 寿雄 発令
	4月 8日	第35回入学式举行「入学許可者32名」(定員4学級32名)

四 学校環境

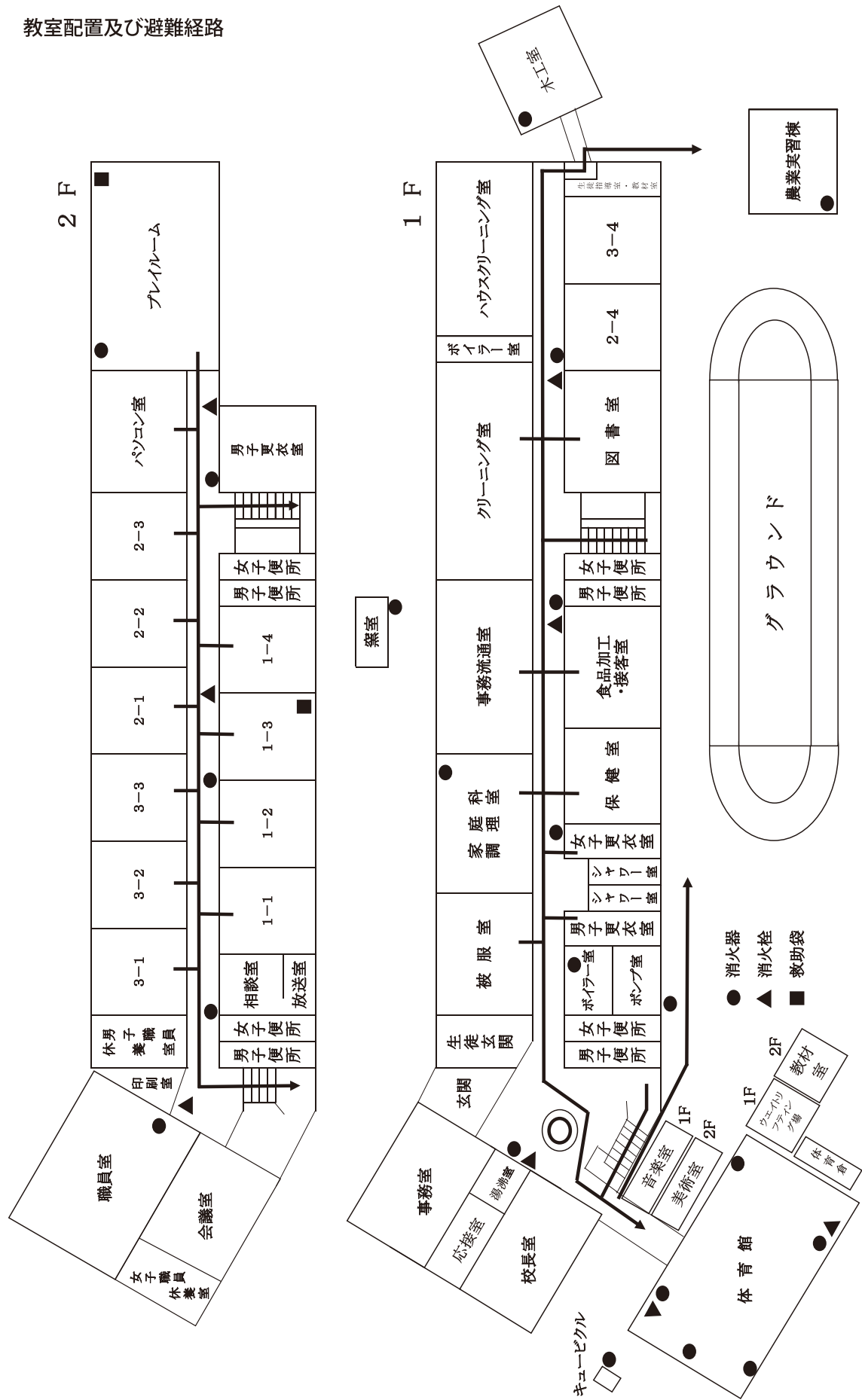
1 校舎配置図

建物総床面積 3,923.82㎡

校地面積 14,804.00㎡



2 教室配置及び避難経路



災害発生時の対応

〈役割分担〉

本 部	校長、教頭、事務長、主幹教諭、教務主任、生徒指導主事
警報器の確認	事務職員、発生現場職員
情報収集 関係機関への連絡	事務長等
放送・避難指示	教務主任もしくは教頭
避難誘導、人員確認 本部への報告	授業責任者（担任、教科担当者、専門コース主任、部活動主顧問）
初期消火	発見者、消火班職員
捜索・救助 残存者の確認	生徒の対応にあたらぬ消火班職員（４名）
搬 出	職員室、事務室に在室し、生徒の対応にあたらぬ職員
救 護	保健環境部主任、養護教諭、学年（１名）

〈具体的な対応〉

	対応の流れ	本部	事務室	授業責任者	授業責任者以外	
第一次避難	災害発生 安全確保 (その場で)	災 害 発 生 の 発 見				
		校内放送（可能な場合）				
		安全確保 (静かに指示を待つ、机の下にもぐる、安全な場所に集まる等)				
		情報収集				
第二次避難	本部の設置 放送 避難誘導 救護・搬出 残存者の確認	校内放送				
			搬出	避難誘導 (人員確認を行い、安全を優先し誘導)		
				救護（傷病者の対応） 搬出（出席簿）		
		人員確認→報告	人員の集約	人員確認 (確認後、本部に報告)	残存者の確認 (各教室・トイレ 等の点検)	
			教頭 ↓ 校長	学年主任←学級担任←生徒		
	主幹教諭←学年付職員・各係・WSG					
	避難完了		事務長←事務職員←事務室			
		避難完了				

※人員点呼用ファイルは、校長、教頭、事務長で管理する。

※避難中も指示の放送が流れることが考えられるので、誘導にあたる際は留意する。

7 学校保健安全計画

月	保健目標	保健行事(生徒・職員)	体育行事	保健指導 保健管理	環境整備	安全教育 安全管理
4月	健康診断を受け 疾病の早期発見に 努めよう	身体測定 胸部レントゲン・心電図 内科検診 検尿1次 眼科検診	体力 テスト	健康診断事前指導 健康診断結果配付 感染症対策 体重管理	清掃分担 清掃用具の整備 ゴミ分別収集 水質検査(毎日) 4月～3月(残留 塩素)	安全点検 登校指導 集団下校 避難訓練(火災)
5月	疾病の治療をしよう	歯科検診 検尿2次 耳鼻科検診	体育祭	健康診断結果配付 健康診断事後指導 感染症対策 生活状況アンケート		安全点検
6月	感染症・熱中症に 注意しよう	色覚検査(1年生希望者)		高1ブラッシング指導 【外部講師】 感染症対策	美化週間	安全点検 危機管理マニ アル研修
7月	夏の暑さに負けない 体を作ろう	修学旅行前保健指導・保健調査 修学旅行食物アレルギー調査 教室の空気検査(CO ₂) 学校保健委員会 学校安全衛生委員会		「健康通信」配付 感染症対策		安全点検 休業前指導 下校指導
8月	調子の悪いところは 受診しよう	職員救急救命研修 専門医派遣講座 ダニ・アレルゲン検査		感染症対策	清掃用具の整備・ 補充	安全点検 不審者対応研修
9月	生活リズムを 整えよう	身長・体重測定 修学旅行		体重管理 目・耳・鼻・喉の健 康について 結核検査実施報告 感染症対策		安全点検 下校指導 避難訓練(地震)
10月	けがに注意しよう			歯の健康について 感染症対策	地域清掃 美化週間	安全点検
11月	風邪・インフルエンザ に備え、丈夫な体を 作ろう			感染症対策		安全点検
12月	冬の健康管理を しっかりしよう			感染症対策 健康通信配付 生活状況アンケート	清掃用具の整備・ 補充	安全点検 休業前指導 下校指導
1月	寒さに負けない体を 作ろう	身長・体重測定 教室照度測定 教室の空気検査(CO ₂ 、CO)		体重管理 感染症対策		安全点検 下校指導
2月	心身の健康生活を 実践しよう			感染症対策 結核検査実施報告		安全点検
3月	1年間を振り返り、 反省をしよう			感染症対策 「健康通信」配付	清掃用具の整備	安全点検 休業前指導
				薬物乱用防止教室		

六 教育課程及び教育活動

1 教育課程

(1) 教育課程編成

知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校高等部学習指導要領の趣旨に則り、学校の教育目標を達成するため生徒の障害の程度及び特性を考慮し、生活力を身に付けるための教育課程を編成する。平成30年度から、職業教育の充実に向け、生活サービス科（ハウスクリーニングコース、ウエアクリーニングコース）、流通サービス科（事務流通コース、食品加工・接客コース）、環境デザイン科（農芸コース、木工コース）の3学科6コースによる専門学科を開設し、それぞれ教育課程が編成されている。

- ① 「為すことによって学ぶ学習」を通して、物事を具体的に処理する能力を育てる教育を行う。
- ② 個々の持つ可能性や個性を生かし、生徒が意欲的に見通しをもって取り組める教育を行う。
- ③ 専門学科におけるコース別実習の指導内容の充実を図り、指導方法を工夫し、職業的態度や技能を養成する教育を行う。

(2) 年間授業時数

学科	学 年	学 級	各学科に共通する各教科											専門学科において 開設される各教科					特別の教科 道徳	自 立 活 動	特 別 活 動	総合的な探究の時間	年間 授業 時数 (45)	年間 授業 時数 (50)	
			国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業	家庭	外国語	情報	家政、農業、工業、 流通・サービス、福祉											
														ハウスクリーニング	ウエアクリーニング	事務流通	食品加工・接客	農芸							木工
生活サービス科	環境デザイン科	1	4	58	29	58	29	58	0	84.1	162	58	14.5	14.5	451.5					26.1	43.5	93	29	1208	1086
	流通サービス科	2	4	58	29	58	29	0	58	78.3	58	58	14.5	20.3	コース	555				26.1	43.5	93	29	1208	1086
	生活サービス科	3	4	58	29	58	29	選択	58	78.3	58	58	14.5	20.3	コース	555				26.1	43.5	93	29	1208	1086

(3) 指導方針

① 各教科

日常生活で必要とされる事項等を教材として取り入れながら、基礎的・系統的学習を積み上げていき、将来の社会生活に必要な知識及び能力や態度の向上を目指した学習を行う。

② 専門学科（職業学科 3学科6コース）

職業的自立に必要な態度や技能（生きて働く力）を育てる学習を行う。

生活サービス科	ハウスクリーニングコース	清掃に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、清掃に関する職業の意義と役割の理解を深めるとともに、清掃に関連する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。
	ウエアクリーニングコース	ウエアクリーニングに関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、クリーニング業の意義と役割の理解を深めるとともに、クリーニング業に関する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。
流通サービス科	事務流通コース	商品管理や一般事務等に関する活動への興味・関心を深めながら、知識と技能の習得を図り、職業的自立に必要な能力と態度を育てる。
	食品加工・接客コース	食品加工や接客に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図りそれらの意義と役割を深めるとともに、職業的自立に必要な能力と態度を育てる。
環境デザイン科	農芸コース	農芸に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、製造業の意義と役割の理解を深めるとともに、製造に関する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。
	木工コース	木工に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、製造業の意義と役割の理解を深めるとともに、製造に関する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。

③ 特別活動

生徒会活動や委員会活動を通して、生徒主体の取り組みを設ける。

④ 学校行事

体育祭・希望祭、地域とのふれあい等の諸行事を生徒と共につくりあげ、地域社会の人々とのふれあいができるような場を設定し、本校教育の理解と啓発を図る。

⑤ 総合的な探究の時間

学年実施とし、1年次は「様々な年代、職業の人との交流」、2年次は「修学旅行で見聞を広める」、3年次は「卒業後の生活に向けて」をテーマに、課題発見、問題解決に向けた資質や能力を育成することを目指す。

⑥ 自立活動

生活自立、社会的・職業的自立を目指し、学校生活全般を通して行う。

⑦ 道徳

自己の生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、他者とともによりよく生きるための基礎となる道徳性を養う。

2 使用教科書・補助教材一覧

(1) 教科書

教科等名	教科書名	発行所名	使用学年
国語	改訂新版くらしに役立つ国語	東洋館出版	1・2学年
	くらしに役立つ国語	東洋館出版	3学年
社会	ひとりだちするための社会	日本教育研究出版	全学年
	基本地図帳	二宮書店	全学年
数学	改訂新版くらしに役立つ数学	東洋館出版	1・2学年
	くらしに役立つ数学	東洋館出版	3学年
理科	くらべてわかるできる子図鑑 理科 新装版	旺文社	1・2学年
	くらべてわかるできる子図鑑 理科 改訂版	旺文社	3学年
音楽	MOUSA1	教育芸術社	1・3学年
美術	美術1	光村図書	2・3学年
保健体育	高等学校 保健体育 Textbook Activity	第一学習社	全学年
職業	ひとりだちするための進路学習	日本教育研究出版	1学年
	ひとりだちするためのビジネスマナー&コミュニケーション	日本教育研究出版	2・3学年
家庭	改訂新版くらしに役立つ家庭	東洋館出版	1・2学年
	くらしに役立つ家庭	東洋館出版	3学年
外国語	Talk and Talk book 1	正進社	全学年
情報	情報I図解と実習一図解編・実習編	日本文教出版	全学年
流通・サービス(ハイクリーニング)	1から学ぶ清掃マニュアル	公益社団法人東京ビルメンテナンス協会	2・3学年
家政(ウエアクリーニング)	いちばんわかりやすい 家事のきほん大事典	成美堂出版	2・3学年
流通・サービス(事務流通)	今すぐ使えるかんたんぜったいデキます!ワード&エクセル超入門	技術評論社	2・3学年
	はじめての人の電卓操作入門塾	かんき出版	2・3学年
家政(食品加工・接客)	調理の基本「まるわかり便利帳」	女子栄養大学出版	2・3学年
農業(農芸)	マンガと絵でわかる おいしい野菜づくり入門	西東社	2・3学年
工業(木工)	最新版 これ一冊ではじまる!日曜大工	ナツメ社	2・3学年

(2) 補助教材

教科等名	教材名	発行所名	使用学年
国語	陰山メソッド徹底反復 書き順プリント 4・5・6年	小学館	全学年
数学	ひとりだちするための算数・数学ワーク①ーお金編ー	日本教育研究出版	全学年
	ひとりだちするための算数・数学ワーク②ー時間編ー	日本教育研究出版	全学年
	ひとりだちするための算数・数学ワーク③ー量と測定・図形・表とグラフ編ー	日本教育研究出版	全学年
音楽	高校生の歌集つどい改訂版	啓隆社	1・3学年
保健体育	からだどと心のマナーブックレッツ!! からだの探検隊	社会福祉法人南高愛隣会	全学年
情報	見てわかる情報モラル第3版	日本文教出版	2・3学年
家政(ウエアクリーニング)	衣類のお手入れ	NHK 出版	3学年
流通・サービス(事務流通)	日本語ワープロ検定試験 日本語ワープロ模擬問題集 3・4級編	日本情報処理検定協会	3学年
	全商ビジネス計算実務検定 模擬試験問題集1級	実務出版	3学年
	全商ビジネス計算実務検定 模擬試験問題集2級	実務出版	3学年
	全商ビジネス計算実務検定 模擬試験問題集3級	実務出版	2学年
	情報処理技能検定試験 表計算 3・4級編	日本情報処理検定協会	2・3学年

3 日程表・週時程表

(1) 日程表

生徒	月・水・金	火	木
登校	～8:30	～8:30	～8:30
朝自習	8:30～ 8:45	8:30～ 8:45	8:30～ 8:45
SHR	8:45～ 8:55	8:45～ 8:55	8:45～ 8:55
1校時	9:00～ 9:20	9:00～ 9:20	9:00～ 9:20
2校時	9:30～10:15	9:30～10:15	9:30～10:15
3校時	10:25～11:10	10:25～11:10	10:25～11:10
4校時	11:20～12:05	11:20～12:05	11:20～12:05
昼休み	12:05～13:00	12:05～13:00	12:05～13:00
5校時	13:00～13:45	13:00～13:45	13:00～13:45
6校時	13:45～14:30	13:50～14:35	13:50～14:35
7校時	14:30～15:15	14:40～15:25	
自立活動	15:20～15:30	15:30～15:45	14:40～14:50
清掃	15:30～15:45	清掃なし	14:50～15:05
SHR	15:45～15:55	15:45～15:55	15:05～15:15
放課後 (部活動)	15:55～17:00	15:55～17:00	15:15～17:00
下校	17:00	17:00	17:00

職員	月～金
勤務開始	8:30～
職員朝会	8:30～ 8:45
休憩	12:15～13:00
勤務終了	17:00

(2) 週時程表

		月			火			水			木			金					
		1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年			
	8：45 8：55	SHR														8：45 8：55			
1校時	9：00 9：20	道徳			体力トレーニング／情報			自立活動			道徳			体力トレーニング／情報			9：00 9：20	1校時	
2校時	9：30 10：15	国語	数学	保健 体育	社会	保健 体育	英／情	専門コース			LHR			保健 体育	英／情	国語	9：30 10：15	2校時	
3校時	10：25 11：10	家庭	理科	数学	英／情	社会	家庭				国語	家庭	社会	数学	音・美	10：25 11：10	3校時		
4校時	11：20 12：05		国語								数学		数学	国語		11：20 12：05	4校時		
	12：05 13：00	昼休み														12：05 13：00			
5校時	13：00 13：45	専門コース			13：00 職業			専門コース			13：00 職業			専門コース			13：00 13：45	5校時	
6校時	13：45 14：30				音楽	美術	13：50 国語 14：35 14：40 理科 15：25				13：45 KIBOUタイム 14：35 14：40 自立活動 14：50 清掃 15：05 SHR						14：30 15：15	13：45 14：30	6校時
7校時	14：30 15：15										14：30 15：15							7校時	
	15：20 15：30	自立活動						自立活動			15：15 放課後 （部活動）			自立活動			15：20 15：30		
	清掃			清掃				清掃						15：30 15：45					
	15：45 15：55	SHR												SHR			15：45 15：55		
	15：55 17：00	放課後（部活動）									放課後（部活動）			15：55 17：00					
	17：00	下校														17：00			

4 年間行事予定等

(1) 年間行事予定表

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1 火	運営委員会・職員会議 辞令交付式	木 歯科検診	日 高校総体	火 月曜日課	金 3年進路面談 九特連長崎大会(アルカス)	月 2学期始業式
2 水	新転入者 オリエンテーション	金	月	水	土	火
3 木	新入生オリエンテーション	土 憲法記念日	火	木 県知 P 育成会④	日	水 実習先訪問(3年)
4 金		日 みどりの日	水	金 漢字検定①	月 8/9代休	木
5 土		月 こどもの日	木 育成会③	土 アビリンピック県大会	火	金 避難訓練
6 日		火 振替休日	金 実習出発式	日 アビリンピック県大会 (予備日)	水	土
7 月		水	土	月	木	日
8 火	着任式・1学期始業式 第35回入学式/職員会議	木 耳鼻科検診 育成会総会② 県知P(虹)	日	火	金	月
9 水	個人写真撮影 集団下校	金 検尿二次	月 前期現場実習(2、3年)	水	土 全校登校日(平和集会)	火 修学旅行(2年)
10 木	部活動紹介 専門委員会	土	火 校内実習事前学習(1年)	木	日 学校閉庁日	水
11 金		日	水 校内実習(1年)	金	月 山の日	木 育成会⑤
12 土		月	木	土	火	金 実習出発式(3年)
13 日		火	金	日	水	土
14 月	心電図・胸部レントゲン	水 体育祭総練習	土	月	木	日
15 火	検尿一次	木	日	火 校外学習(2年)	金	月 敬老の日
16 水	体力テスト・体育祭オリ エンテーション	金	月	水 第1回キャリア検定(清 掃)	土	火 後期現場実習(3年)
17 木	避難訓練 眼科検診 育成会①	土	火	木	日	水
18 金	歓迎行事	日 第35回体育祭	水	金 1学期終業式	月	木
19 土		月 5/18代休	木	土	火	金 キャリア検定 (アノテーション)
20 日		火	金	日	水	土
21 月		水	土	月 海の日	木 特支教育課程説明会	日
22 火	検尿一次(予備) 内科検診	木 生徒総会	日	火 体験入学	金	月
23 水		金 学校見学会(前期)	月	水 3年進路面談	土	火 秋分の日
24 木	集団学習(1年)	土 同窓会理事会	火	木	日	水
25 金		日 県障害者スポーツ大会	水	金	月	木
26 土		月	木 校内実習終了	土 サマーフェスタ	火	金
27 日		火	金 校内実習事後学習 現場実習終了	日	水	土
28 月		水 実習先訪問(2、3年)	土	月	木	日
29 火	昭和の日	木	日	火	金	月
30 水		金 高総体開会式 検尿二次(予備)	月 実習報告会 火曜日課	水	土	火
31		土 高校総体		木	日	
備考	容儀指導 授業日数：16日	容儀指導 授業日数：20日	容儀指導 授業日数：21日	容儀指導 求職登録(3年) 専門委員会 情報モラル研修 授業日数：14日 1学期授業日数：71日	求職登録(3年) 実習先開拓 長特研研究大会	容儀指導 専門委員会 授業日数：20日 前期授業日数：91日

10月			11月			12月			1月			2月			3月			日
水			土			月			木	元日 年始休日		日			日	第33回卒業式	1	
木	1年 KIBOU タイム 1日活動		日	開校記念日		火			金			月			月	3/ 1代休	2	
金	現場実習終了	↓	月	文化の日		水			土	↓		火			火		3	
土	特支陸上大会		火	長崎っ子の心を見つめる 教育週間 いじめ根絶集会	↓	木			日			水			水	合格者説明会	4	
日			水	実習先訪問（1、2年）		金	現場実習終了	↓	月			木	育成会⑨	県知 P(虹)	木		5	
月	実習報告会 火曜日課		木	県知 P（本校）		土			火			金			金		6	
火	月曜日課		金		↓	日			水			土			土		7	
水			土			月	実習報告会 火曜日課		木	3学期始業式		日			日		8	
木	育成会⑥		日	郷土芸能発表大会		火	月曜日課		金			月			月		9	
金	学校見学会（後期）		月			水			土			火			火		10	
土			火			木			日			水	建国記念の日		水		11	
日			水	通勤練習（1年）		金			月	成人の日		木			木	育成会⑩	12	
月	スポーツの日		木	育成会⑦		土			火			金		↓	金		13	
火			金	実習出発式（1、2年）		日			水			土			土		14	
水			土			月			木			日			日		15	
木			日			火	キャリア検定 (事務アシスタント)		金			月			月		16	
金	全国アビリンピック		月	後期現場実習（1、2年）		水			土			火			火		17	
土			火			木	育成会⑧		日			水			水		18	
日	↓		水			金			月	進路面談（1、2年）		木			木		19	
月	10／25代休		木			土			火			金			金	春分の日	20	
火			金			日			水			土			土		21	
水	希望祭予行		土			月			木			日			日		22	
木			日	勤労感謝の日		火			金	漢字検定②		月	天皇誕生日		月		23	
金			月	振替休日		水	2学期終業式		土			火	2／28代休		火	修了式・離任式	24	
土	全国障害者スポーツ大会		火			木			日			水	卒業式予行		水		25	
日	第35回希望祭		水			金			月			木			木		26	
月	10／26代休	↓	木			土			火			金	送別会		金		27	
火	長特研秋季研修会		金	ココロモノとアート展		日			水			土	同・記・皆式		土		28	
水			土	↓		月	年末休日		木			/			日		29	
木			日	↓		火	↓		金						月		30	
金			/			水	↓		土						火		31	
容儀指導			容儀指導 通勤練習（1年） 長音研諫早大会			容儀指導 人権集会 専門委員会 KIBOU タイム発表			容儀指導 入学者選考検査 地域清掃			容儀指導 生徒会役員選挙			容儀指導 専門委員会 第2回キャリア検定（清掃）			備考
授業日数：22 日			授業日数：18 日			授業日数：18 日 2学期授業日数：78 日			授業日数：16 日			授業日数：18 日			年間授業日数（1・2年）：199 日 年間授業日数（3年）：184 日			

九 特色ある教育活動

本校は知的発達に遅れのある生徒が学ぶ学校である。「テーマのある学校生活」を送り、「地域社会に根ざした教育活動を行い、「生きて働く力」＝「生活する力」を身に付け、卒業後、社会的自立・職業的自立ができる力の育成を図っている。また、職業に関する専門学科となって7年目を迎え、さらなる職業教育の充実を図っている。

1 「テーマのある学校生活」

学校生活は、現場実習・体育祭・希望祭・KIBOU タイム等のテーマを設定し、教科学習、専門学科（3学科6コース）の学習を行っている。

テーマのある学校生活を送ることで生徒と教師が共に同じ目当てをもつことができ、生徒一人一人の生活課題を成し遂げる喜びを味わうことができる。

（1）現場実習

地域や居住地の企業・施設等で実施する年2回の現場実習は、働くことの厳しさや喜びを体験する機会である。現場実習での評価を、生徒、保護者と教師で共有し、自分の強みと課題を把握するとともに、卒業後の職業自立・生活自立に向けた目標を設定する手掛かりとしている。

（2）体育祭

日常の体育学習等の成果を発表している。生徒自らその年のテーマを考え、設定している。個人種目、団体種目があり、団長を中心に練習に取り組んでいる。3学年縦割りのグループ編制をすることで、学年を超えた様々な対人関係、協調性を養う機会にもなっている。

（3）希望祭

各教科、専門学科で学習した内容を、ステージ発表やスライドにまとめ、保護者や地域の方々に発表している。専門コースでの取組を発信する機会にもなっている。

（4）総合的な探究の時間（KIBOU タイム）

系統的に学習できるよう学年別に実施し、1年次は「様々な年代、職業の人との交流」、2年次は「修学旅行で見聞を広める」、3年次は「卒業後の生活に向けて」をテーマとして、活動を行っている。



校内実習（ウエス作業）



体育祭（徒競走）



希望祭（ステージ発表）



KIBOUタイム（1年交流活動）

2 「地域社会に根ざした教育活動」

地域の公共施設と連携して、喫茶活動、清掃活動、緑化活動などに積極的に取り組んでいる。
年間を通じて、学年や課外活動等でさまざまな形態を取り、活動を広げて実施している。

(1) 全体での取り組み

地域清掃は、年に2回、町内の清掃作業を行っている。2学期は、「高校生さわやか運動」の一環で実施している。

(2) 課外活動での取組

① 陸上競技部

陸上競技を通して、体力の向上や協調性を養うとともに、県障害者スポーツ大会、長崎県高総体をはじめ県新人戦などの各種競技会に参加し、自己ベスト更新を目指している。昨年度は、5年ぶりに県新人駅伝大会に出場するなどチーム力を高めることができた。

② ウエイトリフティング部

ウエイトリフティング競技を通して、体力の向上や協調性を養うとともに、他校との合同練習会や長崎県高総体をはじめ県新人大大会等の競技会に参加し、九州及び全国大会を目指している。昨年度は、長崎県高総体、県新人大大会において団体3位、県新人戦個人2位に入賞するなどの成績を収めた。

③ サッカー部

サッカー競技を通して、将来働くための体力や協調性を養い、自ら考えて行動できる力を身に付けるために、日々の練習に取り組み、各大会へ参加している。昨年度は、「全国特別支援学校フットサル大会北九州大会」で優勝、県内4校で争う「第5回スペシャルリーグ」で優勝するなどの成績を収めた。

④ バドミントン部

バドミントン競技を通して、自主性・協調性を養うとともに技術面の向上を目指している。昨年度は長崎県高総体の団体戦、個人戦に出場した。また、諫早市内の大会にも参加し、ダブルスで上位入賞をするなどの成績を収めた。

⑤ 和太鼓部

地域のイベントに出演し、和太鼓の演奏を通じて交流を行っている。昨年度は、長崎県高等学校総合文化祭の郷土芸能部門に出場し、金賞を受賞した。また、日本太鼓ジュニアコンクール県大会で4位に入賞した。

⑥ 家庭部

布やフェルトを用いた小物作りや簡単な調理などを行っている。昨年度も長崎市障害者アート作品展に共同作品を出品し、佳作に選ばれた。ものづくりの楽しさを味わうとともに、生徒同士の関わりを増やし、協調性を育んでいる。

⑦ 新聞部

「希望が丘新聞」と号外、個人新聞を発行している。「希望が丘新聞」は高文連学校新聞コンクールにおいて、昨年度で6年連続となる優良賞を受賞した。

⑧ 美術部

日々の活動の他、校外での鑑賞会等を通して、美術に対する興味関心を深め感性を育んでいる。作品展やポスターコンクールにも積極的に出品し、1名の生徒が第31回全国特別支援学校文化祭造形・美術部門において、優秀賞を受賞した。

3 「生きて働く力」

(1) 職業に関する専門学科における実習活動

職業的・社会的自立に必要な実践力を身に付けることを目標に、2年生から3学科・6コースに分かれて学習している。1年生では全てのコースを体験し、態度面や意欲を高めるとともに、コース選択を行う。そして近年需要が高まっている福祉関係への就労に向け、令和3年度から1年生を対象に「介護に関する入門的研修」を開始し、更に令和5年度から修了者を対象に「生活援助従事者研修」を実施している。3学科6コースで学ぶ内容は以下のとおり。

生活サービス科	○ハウスクリーニングコース ○ウエアクリーニングコース	校舎内外の清掃、洗車、近隣施設の校外清掃、アビリンピックに向けた取組等 専門の機械や道具によるワイシャツやはっぴなどのクリーニング仕上げ等
流通サービス科	○事務流通コース ○食品加工・接客コース	事務作業、校内自販機の運用、運搬作業や梱包作業、パソコン及び電卓の技能検定等 調理・製菓と包装、たらみ図書館等での校外喫茶活動、アビリンピックに向けた取組等
環境デザイン科	○農芸コース ○木工コース	草花や野菜の栽培、校内環境の美化、校外施設の管理、食品加工・販売等 木工加工・組立、木工製品や家具の受注製作・販売、技能検定に向けた取組等

※技能向上のための校内検定を実施するほか、1年生は清掃に関する県のキャリア検定を受検する。

(2) 現場実習

現場実習は、1年生で1回、2・3年生でそれぞれ2回実施している。2・3年生の前期現場実習は6月、後期現場実習は3年生が9月下旬から10月上旬、1・2年生が11月下旬から12月上旬にかけてそれぞれ3週間実施している。また、3年生は、就職を掛けて特別実習を行うこともある。本校の現場実習は、実習先への卒業後の就労を目指し、実際の現場でどのような力を身に付ける必要があるかについて評価を得ることが主な目的であり、卒業後の就労を仮定して、採用基準に対しての到達度を評価している。そして、実習で得た評価を基に、学校で日々課題に取り組み、採用基準を満たすための生きてはたらく力を高めている。



現場実習（製麺作業）



現場実習（クリーニング）

(3) デュアルシステム型現場実習

1～2週間に1日程度の実習を、年間を通して繰り返し行う実習を、「デュアルシステム型現場実習（以下デュアル実習）」と呼び、本校では積極的に取り組んでいる。デュアル実習は3週間連続して行う現場実習とは異なり、課題をすぐに学校に持ち帰り、授業の中で改善を図ることができるという特徴がある。

これまで、企業に協力をいただき、農作業、小売店での店頭販売及び商品陳列、清掃、クリーニング、ピッキングなどの内容を行ってきた。デュアル実習では、実際の職場で従業員の方の働く姿を見たり、直接お客様と関わったりすることで、職業観を育成しながら実践的な職業能力を身に付けることができる。また、日常的に教師や仲間とともに実習することで、3週間の現場実習や卒業後の就労生活にスムーズに移行することができるなどの多くのメリットがある。また、実習の様子を認められることで、就労につながる可能性もある。指導は基本的に教師が行うため、企業にとっては、人的な負担が少なく、受入体制や職種・職域の開発、職場環境の改善の手がかりを得たりすることができる。今後も企業と協力しながら、力を入れて取り組んでいく。

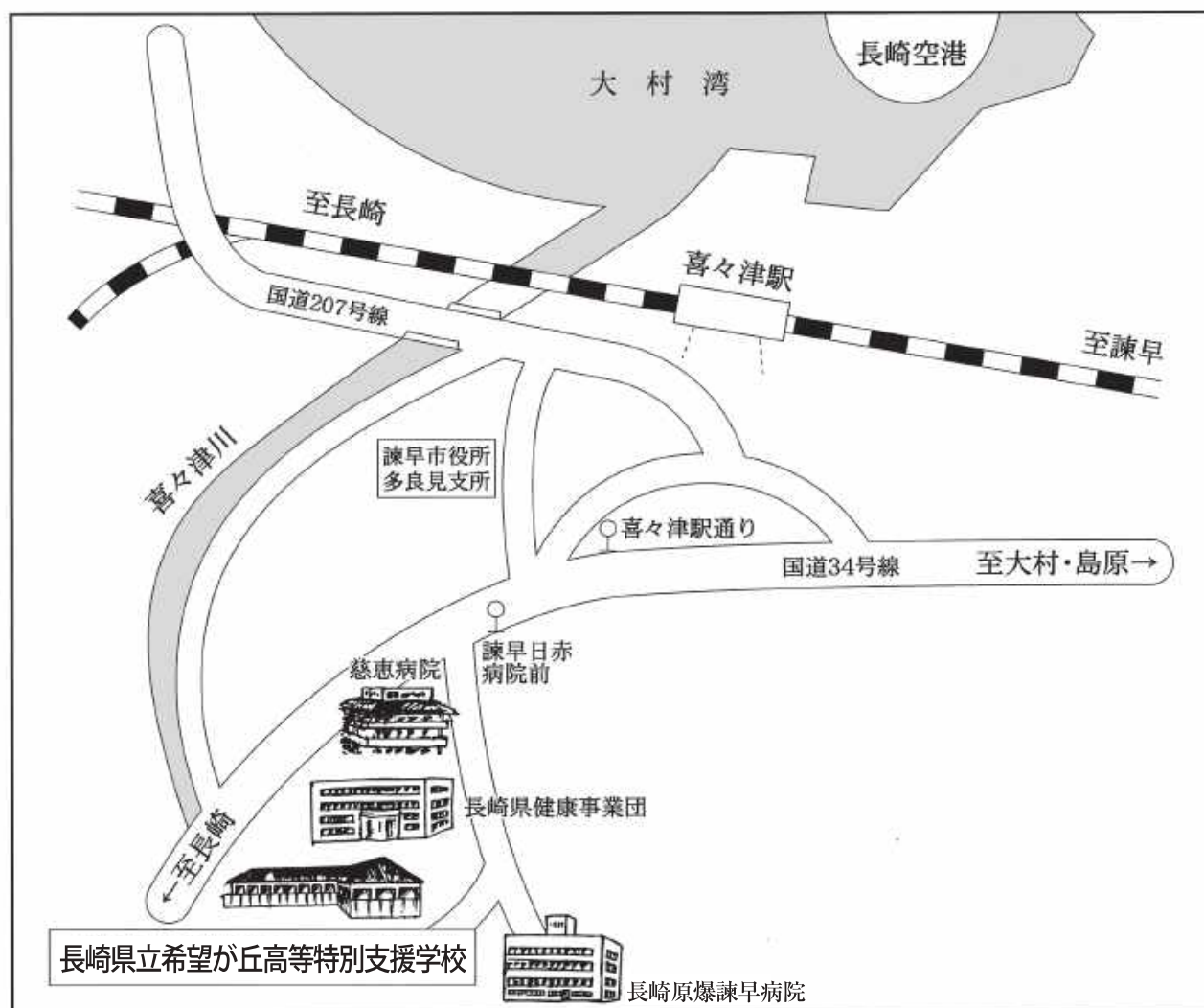


デュアル実習（店頭販売）



デュアル実習（清掃、洗車）

学校案内図



交通機関

- ① JR九州長崎本線
喜々津駅下車徒歩15分
- ② 県営バス
喜々津駅通り下車徒歩5分
諫早日赤病院前下車徒歩2分

学校番号
78